



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社クロス・マーケティンググループ 上場取引所 東
コード番号 3675 URL <https://www.cm-group.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長兼CEO (氏名)五十嵐 幹
問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)小野塚 浩二 (TEL)03(6859)2259
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 2024年3月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年6月期第2四半期 | 12,514 | △3.7 | 932 | △29.9 | 880 | △30.7 | 577 | △24.6 |
| 2023年6月期第2四半期 | 12,999 | 5.7 | 1,330 | △22.2 | 1,271 | △23.5 | 764 | △31.2 |

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 576百万円(△24.5%) 2023年6月期第2四半期 763百万円(△35.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年6月期第2四半期 | 30.09 | 29.87 |
| 2023年6月期第2四半期 | 38.61 | 38.26 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年6月期第2四半期 | 14,562 | 6,497 | 44.6 |
| 2023年6月期 | 14,308 | 6,089 | 42.0 |

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 6,495百万円 2023年6月期 6,002百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年6月期 | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |
| 2024年6月期 | — | 6.50 | — | — | — |
| 2024年6月期(予想) | — | — | — | 6.50 | 13.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 26,000 | 3.6 | 1,900 | △2.6 | 1,800 | △4.2 | 1,000 | △0.7 | 52.01 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2024年6月期2Q | 19,970,464株 | 2023年6月期 | 19,970,464株 |
| 2024年6月期2Q | 677,666株 | 2023年6月期 | 792,498株 |
| 2024年6月期2Q | 19,162,865株 | 2023年6月期2Q | 19,796,029株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 11 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (重要な後発事象) | 13 |
| 4. その他 | 14 |
| 継続企業の前提に関する重要事象等 | 14 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行に伴い、経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。一方、不安定な国際情勢による地政学リスクの増大や先進国等における景気下振れ懸念、急激な為替レートの変動、資源価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が継続しました。

当社グループの事業領域であるデジタルマーケティング市場及びマーケティングリサーチ市場は、顧客企業によるDX（デジタルトランスフォーメーション）への旺盛な投資を背景に堅調となっており、今後も中期的な成長が予想されます。一方で、消費者の購買行動は多様化が加速しており、これに対応した消費者ニーズ調査手法の革新やプロモーション手段の進化が求められるなど、競争環境の激化が想定されます。

こうした経営環境の下、当社グループは持続的な成長を実現するため、中期経営計画の指針である「マーケティングDXパートナー」の実践へ向けた様々な取り組みを通じて、ビジネスモデルの進化とサービス対応領域の拡大を推進しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は12,514百万円（前年同四半期比3.7%減）、営業利益は932百万円（同29.9%減）、経常利益は880百万円（同30.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は577百万円（同24.6%減）となりました。

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日) | 増減額 (増減率) |
|----------------------|--|--|--------------------|
| 売上高 | 12,999 | 12,514 | △485 (△3.7 %) |
| 営業利益 | 1,330 | 932 | △398 (△29.9 %) |
| 経常利益 | 1,271 | 880 | △390 (△30.7 %) |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 764 | 577 | △188 (△24.6 %) |

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(デジタルマーケティング事業)

デジタルマーケティング事業では、国内のグループ各社がデジタル領域に軸足を置き、販促支援メディアの運営、プロモーション・マーケティング支援、システムの受託開発及び保守・運用、人材供給等、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関わる総合的なマーケティングソリューションを提供しております。

同事業の外部顧客に対する売上高は5,108百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。これは、1) ITソリューション分野では、システム受託開発及び人材関連が前年同四半期比で小幅ながら減収となったものの、2) メディア・プロモーション分野では受注単価の回復および株式会社トキオ・ゲッツの新規連結効果により前年同四半期比で増収し、同事業全体の成長に寄与したことによるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は295百万円（同1.5%増）となりました。売上構成比の変化により売上総利益率が低下したものの、販売費及び一般管理費を抑制したことが増益の主因です。

(データマーケティング事業)

データマーケティング事業では、国内外のグループ各社において、マーケティングリサーチにおけるオンライン・オフラインでのデータ収集を中心にサービスを提供しております。

同事業の外部顧客に対する売上高は4,030百万円（前年同四半期比20.2%減）となりました。これは、1) 株式会社クロス・マーケティングを中心とする国内事業会社では、不透明な経済情勢の中でもお客様企業のリサーチ需要は底堅く、主力のオンライン調査が前年同四半期比で増収するなど堅調だった一方、2) 海外事業を行うKadenceグループにおいて、コロナ禍後に発生していた需要が一巡し、前年同四半期比で大幅な減収となった、等によるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は1,024百万円（同28.2%減）となりました。その主因は、売上高減少に

伴う売上総利益の減少によるものです。

(インサイト事業)

インサイト事業では、国内外のグループ各社において、各種マーケティングデータの複合的な分析、消費者インサイトの発掘、レポート作成などを通じ、お客様企業のマーケティング戦略における意思決定への支援を行っております。

同事業の外部顧客に対する売上高は3,376百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。株式会社クロス・マーケティングを中心とする国内事業会社では、オフライン調査を中心にリサーチ需要は底堅かったものの、国内医療分野、ならびに海外事業を行うKadenceグループが軟調に推移したため、前年同四半期比で小幅な増収にとどまりました。

同事業のセグメント利益（営業利益）は461百万円（同21.6%減）となりました。これは主に、海外事業の減収による売上総利益の減少によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については、流動資産が11,469百万円（前連結会計年度末比177百万円増）となりました。主な項目としては、現金及び預金5,322百万円、受取手形、売掛金及び契約資産4,582百万円となっております。固定資産は3,092百万円（同76百万円増）となりました。主な項目としては、ソフトウェア680百万円、のれん528百万円、投資有価証券396百万円となっております。その結果、総資産は14,562百万円（同253百万円増）となりました。

(負債)

負債については、流動負債が5,438百万円（前連結会計年度末比291百万円増）となりました。主な項目としては、買掛金1,606百万円、1年内返済予定の長期借入金883百万円、短期借入金406百万円となっております。固定負債は2,626百万円（同446百万円減）となりました。主な項目としては、長期借入金2,286百万円となっております。その結果、負債は8,065百万円（同155百万円減）となりました。

(純資産)

純資産は6,497百万円（前連結会計年度末比408百万円増）となりました。主な項目としては利益剰余金が5,782百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期通期の連結業績予想は、2023年8月10日に公表しました連結業績予想から修正しております。詳細については、本日（2024年2月13日）に公表しております「業績予想の修正および中期経営計画の期間延長に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社の業績予想は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、季節要因等を反映して作成しております。今後、業績予想に修正が見込まれる場合には、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(デジタルマーケティング事業)

第1四半期連結会計期間において、連結子会社である株式会社ドゥ・ハウス(現:株式会社エクスクリエ)は、スキップ株式会社を吸収合併しており、スキップ株式会社は連結の範囲から除外しております。

(データマーケティング事業)

第1四半期連結会計期間において、連結子会社である株式会社ウィズワークは、株式会社Infidexを吸収合併しており、株式会社Infidexは連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,477,820 | 5,321,563 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 3,137,898 | 4,581,785 |
| 仕掛品 | 714,047 | 726,110 |
| その他 | 999,511 | 875,866 |
| 貸倒引当金 | △37,149 | △36,055 |
| 流動資産合計 | 11,292,126 | 11,469,269 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 206,764 | 194,829 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 64,406 | 55,806 |
| その他（純額） | 7,092 | 6,021 |
| 有形固定資産合計 | 278,262 | 256,656 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 631,508 | 680,421 |
| のれん | 622,633 | 528,038 |
| その他 | 207,534 | 146,796 |
| 無形固定資産合計 | 1,461,675 | 1,355,255 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 323,375 | 396,235 |
| 関係会社株式 | 73,516 | 76,257 |
| 繰延税金資産 | 324,650 | 460,821 |
| その他 | 554,885 | 547,110 |
| 投資その他の資産合計 | 1,276,426 | 1,480,423 |
| 固定資産合計 | 3,016,363 | 3,092,334 |
| 資産合計 | 14,308,489 | 14,561,603 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 983,469 | 1,606,357 |
| 短期借入金 | 393,258 | 405,769 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 945,801 | 882,668 |
| 未払法人税等 | 546,368 | 507,603 |
| 賞与引当金 | 514,234 | 454,339 |
| その他 | 1,764,349 | 1,581,698 |
| 流動負債合計 | 5,147,479 | 5,438,433 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,758,918 | 2,286,254 |
| 役員退職慰労引当金 | 105,569 | 105,569 |
| 資産除去債務 | 129,122 | 129,731 |
| その他 | 78,629 | 104,867 |
| 固定負債合計 | 3,072,238 | 2,626,421 |
| 負債合計 | 8,219,717 | 8,064,854 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 646,709 | 646,709 |
| 資本剰余金 | 569,203 | 540,079 |
| 利益剰余金 | 5,320,692 | 5,782,272 |
| 自己株式 | △482,763 | △422,938 |
| 株主資本合計 | 6,053,841 | 6,546,122 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,281 | 18,419 |
| 為替換算調整勘定 | △54,636 | △69,392 |
| その他の包括利益累計額合計 | △51,355 | △50,973 |
| 新株予約権 | 1,600 | 1,600 |
| 非支配株主持分 | 84,686 | — |
| 純資産合計 | 6,088,772 | 6,496,749 |
| 負債純資産合計 | 14,308,489 | 14,561,603 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年12月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 12,998,530 | 12,513,962 |
| 売上原価 | 7,568,980 | 7,575,405 |
| 売上総利益 | 5,429,550 | 4,938,558 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,099,987 | 4,006,650 |
| 営業利益 | 1,329,563 | 931,908 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 2,104 | 810 |
| 持分法による投資利益 | 19,703 | 2,741 |
| 投資有価証券売却益 | 15,378 | — |
| その他 | 8,547 | 5,094 |
| 営業外収益合計 | 45,732 | 8,646 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 23,903 | 22,315 |
| 為替差損 | 19,272 | 28,526 |
| その他 | 61,579 | 9,313 |
| 営業外費用合計 | 104,755 | 60,154 |
| 経常利益 | 1,270,541 | 880,400 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 6,640 | 314 |
| 特別損失合計 | 6,640 | 314 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,263,901 | 880,086 |
| 法人税等 | 484,263 | 303,485 |
| 四半期純利益 | 779,638 | 576,601 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 15,249 | △46 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 764,389 | 576,647 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 779,638 | 576,601 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,385 | 15,138 |
| 為替換算調整勘定 | △19,689 | △15,723 |
| その他の包括利益合計 | △16,304 | △585 |
| 四半期包括利益 | 763,334 | 576,017 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 746,424 | 577,030 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 16,910 | △1,013 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,263,901 | 880,086 |
| 減価償却費 | 121,951 | 163,987 |
| のれん償却額 | 64,285 | 94,595 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △15,378 | — |
| 固定資産除却損 | 6,640 | 314 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 14,940 | △658 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 76,815 | △55,904 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △19,020 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,104 | △810 |
| 支払利息 | 23,903 | 22,315 |
| 為替差損益 (△は益) | 2,346 | △767 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △19,703 | △2,741 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △688,146 | △1,524,827 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 216,726 | △38,061 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △157,933 | 581,424 |
| その他 | 49,043 | 219,404 |
| 小計 | 938,267 | 338,356 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,946 | 643 |
| 利息の支払額 | △24,897 | △22,087 |
| 和解金の支払額 | △10,899 | △1,476 |
| 法人税等の支払額 | △533,583 | △594,495 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 370,834 | △279,060 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,800 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △18,984 | △5,837 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △205,209 | △133,726 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △101,125 | △51,973 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 31,527 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △63,321 | — |
| 貸付けによる支出 | — | △12,441 |
| 貸付金の回収による収入 | 8,141 | 7,588 |
| 敷金の差入による支出 | △1,094 | △5,043 |
| 敷金の回収による収入 | 13,264 | 834 |
| その他 | △19,680 | △5,080 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △358,282 | △205,679 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 29,107 | 16,519 |
| 長期借入れによる収入 | 1,000,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △403,788 | △499,697 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △52,972 |
| 配当金の支払額 | △104,621 | △114,813 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △492,309 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 28,388 | △650,963 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △18,765 | △20,554 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 22,175 | △1,156,257 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,503,808 | 6,477,820 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,525,983 | 5,321,563 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 自己株式の取得

当社は、当第2四半期連結累計期間において、2023年5月15日及び同年6月15日開催の取締役会決議に基づき、63,000株の自己株式を取得しました。この結果、自己株式は52,972千円増加しております。

(2) 株式交換による子会社株式の追加取得

当社は、当第2四半期連結累計期間において、連結子会社である株式会社ドゥ・ハウス（現：株式会社エクスクリエ）の株式を株式交換により追加取得し、自己株式180,732株を交付いたしました。この結果、資本剰余金が29,123千円減少し、自己株式が112,797千円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 合計 |
|-------------------|---------------|--------------|-----------|------------|----------|------------|
| | デジタルマーケティング事業 | データマーケティング事業 | インサイト事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,600,244 | 5,047,877 | 3,350,410 | 12,998,530 | — | 12,998,530 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 217,333 | 420,657 | 16,396 | 654,386 | △654,386 | — |
| 計 | 4,817,577 | 5,468,534 | 3,366,806 | 13,652,917 | △654,386 | 12,998,530 |
| セグメント利益 | 290,134 | 1,426,819 | 587,797 | 2,304,750 | △975,186 | 1,329,563 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△975,186千円は、セグメント間取引消去670千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△975,856千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結累計期間において、新たに株式を取得したことにより株式会社Infidex及び株式会社MDIUを連結の範囲に含めております。これにより、「デジタルマーケティング事業」ののれんが100,549千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | |
|-----------------------|---------------|--------------|-----------|------------|
| | デジタルマーケティング事業 | データマーケティング事業 | インサイト事業 | 合計 |
| 一時点で移転される財又はサービス | 4,512,231 | 5,047,877 | 3,350,410 | 12,910,518 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 88,013 | — | — | 88,013 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,600,244 | 5,047,877 | 3,350,410 | 12,998,530 |
| その他の収益 | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 4,600,244 | 5,047,877 | 3,350,410 | 12,998,530 |

当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 合計 |
|-------------------|---------------|--------------|-----------|------------|----------|------------|
| | デジタルマーケティング事業 | データマーケティング事業 | インサイト事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,107,657 | 4,030,096 | 3,376,209 | 12,513,962 | — | 12,513,962 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 237,723 | 460,720 | 33,390 | 731,833 | △731,833 | — |
| 計 | 5,345,380 | 4,490,817 | 3,409,599 | 13,245,795 | △731,833 | 12,513,962 |
| セグメント利益 | 294,527 | 1,024,224 | 460,649 | 1,779,400 | △847,492 | 931,908 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△847,492千円は、セグメント間取引消去△533千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△846,959千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | |
|-----------------------|---------------|--------------|-----------|------------|
| | デジタルマーケティング事業 | データマーケティング事業 | インサイト事業 | 合計 |
| 一時点で移転される財又はサービス | 4,949,082 | 4,030,096 | 3,376,209 | 12,355,387 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 158,575 | — | — | 158,575 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 5,107,657 | 4,030,096 | 3,376,209 | 12,513,962 |
| その他の収益 | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 5,107,657 | 4,030,096 | 3,376,209 | 12,513,962 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。